

滋賀ロケーションオフィス ニュース



第12号 平成20年(2008年)1月25日発行

発行：滋賀ロケーションオフィス
(社団法人びわこビジターズビューロー内)
〒520-0806
滋賀県大津市打出浜 2 番 1 号
「コラボしが21」 6 階
TEL：077-511-1537
FAX：077-523-7555
E-mail：info@shiga-location.jp
URL：http://www.shiga-location.jp

サポーター登録者数 2,662人
(平成19年12月末日現在)

滋賀ロケーションオフィス5年のあゆみ

滋賀ロケーションオフィスは、平成19年4月で設立5年が経過しました。いまでご支援いただいた多くの皆さまに厚く御礼申し上げます。

昨年の9月23日(日)には、東近江市で開催された『ぶらっと五個荘まちあるき』に合わせて滋賀ロケーションオフィス設立5周年事業を五個荘てんびんの里文化学習センター「ホールあじさい」で開催しました。この

地で撮影された東映映画『憑神』の上映や、東映剣会^{とうえいつづぎかい}のタテ師上野隆三氏の基調講演を行い、大勢の方々に楽しんでいただきました。また、五個荘金堂町で行われた「俺は、君のためにこそ死ににいく」や「エライところに嫁いでしまった！」など数々の映画やドラマの撮影風景をパネルにして、撮影場所に展示しイベントに参加された皆さんに見ていただきました。

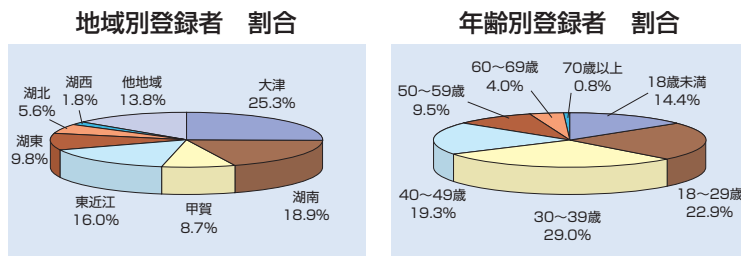


| | |
|------------|--|
| 平成14年4月 | 滋賀ロケーションオフィス設立。滋賀県と27市町の支援により滋賀県観光連盟(現びわこビジターズビューロー)内の組織として発足。同時に全国フィルムコミッション連絡協議会に19番目のFCCとして加盟(現在加盟FC100)。 |
| 平成14年8月 | サポーター登録始まる。サポーターには県内映画館の協力により鑑賞割引の特典も。 |
| 平成14年10月 | 滋賀ロケーションオフィスニュースの創刊 |
| 平成14年11月 | オフィスの設立記念「びわ湖映画フェスタ」の開催。映画監督山田洋次さんなどによるパネルディスカッションと映画「男はつらいよ 拝啓軍真次郎様」の上映。 |
| 平成15年3月 | 映画「踊る大捜査線 THE MOVIE 2」のロケ。延べ100人近いサポーターが愛車とともにエキストラ出演。場所は今だから言える開通前の京滋バイパス。 |
| 平成16年5月 | 6月 信楽を舞台にした映画「火火」のクランクイン。地元では映画を支援する会がロケ隊をバックアップ。 |
| 平成16年7月 | 映画「絆しぐれ」おなじみの彦根城や八幡堀、西の湖、西明寺でロケが行われた。 |
| 平成16年9月 | 日本・カナダ合作映画「KAMATAKI」オフィスが海外からの誘致に取り組んだ作品の一つ。信楽を中心にロケが行われた。 |
| 平成16年10月 | サポーター登録1,000人を突破 |
| 平成16年11月 | 大河ドラマ誘致・推進協議会が設立 |
| 平成17年6月 | 映画「男たちの大和 YAMATO」ロケ地となったのは日本欄田百選にも選定された高島・畑の欄田。 |
| 平成17年8月 | ドラマ「がんばっていきまっしょい」のロケが琵琶湖漕艇場で。エキストラは延べ1,500人を超えた。(これまでのオフィス最多のエキストラ動員！) |
| 平成17年8月 | 余呉・菟山寺朱雀池 伊吹山 甲賀・岩尾池等々、滋賀がメインのロケ地となった映画「轟師」のロケがスタート。撮影は約50日に及ぶ。 |
| 平成17年8月 | NHK大河ドラマ「功名が辻」撮影開始。9月中旬まで高島市内、百濟寺、兵主大社、甲賀、日野などで行われ、延べ800人近いエキストラやボランティアスタッフの方にお手伝い頂いた。 |
| 平成18年2月・3月 | たかさんのギャラリが見守るなか、山田洋次監督作品「武士の一分」ロケが彦根の埋木倉周辺で行われた。彦根は山田監督の藤沢周平三部作「たそがれ清兵衛」「隠し剣 鬼の爪」にも使われ、欠かせないロケ地。 |
| 平成18年4月 | 五個荘金堂地区で映画「俺は、君のためにこそ死ににいく」オープンセットも再現され、懐かしいボンネットバスも登場。 |
| 平成18年9月 | サポーター登録2,000人を突破 |
| 平成18年10月 | 映画「大奥」高島市の鴨川河口に江戸城下のオープンセットを再現。100名のサポーターが江戸っ子に扮して好演。彦根、埋木倉でもロケ。 |
| 平成18年12月 | 翌年3月 ドラマ「エライところに嫁いでしまった」は、五個荘の門構えのある旧家をお借りしてロケが行われた。近江八幡市街や日野駅でも。オールアップは東近江市の浜野会館。 |

※作品は主なものを掲載しています

平成19年12月末日現在のサポーター登録数2,662人！

みなさまのご協力のもと平成14年の秋からスタートしたサポーター登録制度もまる5年が経ちました。おかげさまで制度設立時には考えられなかった人数となりました。これからも映画やドラマの誘致や、ロケ情報の発信などに力を入れ、サポーターのみなさんのご期待に添えるよう頑張っていきます。



滋賀県で数々の名シーンが撮影されました!

劇場公開映画『茶々～天涯の貴妃(おんな)～』

東映

後に“淀どの”と呼ばれた茶々の愛と誇りを貫いた激動の生涯を、壮大なスケールで描く時代劇大作が滋賀県内各地で撮影されました。

なかでも西浅井町にある牧場で撮影された徳川家康の本陣に真田幸村が奇襲をかけるシーンや、竜王町薬師での砲撃のシーンは大迫力なので必見です!

サポーターの方をはじめ、たくさんのエキストラの参加があり、熱演していただきました。

公開Webサイト⇒<http://chacha-movie.jp/>



豊郷小学校が入国管理局!? 大津市社会教育会館が警察署!?

NHKスペシャルドラマ『海峡』(文化庁芸術祭参加作品)

実話をもとにジェームス三木さんが脚本化し、日本人女性と韓国人男性の海峡を越えた愛と生の軌跡を描いたNHK大型ドラマ『海峡』のロケが、昨年9月25日から29



日にかけて豊郷町の旧豊郷小学校や大津市の社会教育会館などで行われました。

当オフィスサポーターのみならず、エキストラとして、戦後

闇市の露天商の客や警官の役などに、多数出演していただきました。

旧豊郷小学校での撮影には、地元町民の方や豊郷小学校の先生と子供達が出演されました。学級ごとに撮影の見学も行われ、子供達には貴重な体験になったようです。

旧豊郷小学校の本館や講堂、図書館はウィリアム・メレル・ヴォーリズ的设计により1937年に建てられたもので、現在も当時の面影をそのままに残しています。

公開Webサイト⇒<http://www.nhk.or.jp/drama/kaikyou/>
NHK総合で3月26日より3夜連続(午後10時から)放送されます。

感動長編映画『Little Tear～蟻の涙～』を応援します!

各種の映画祭に出展予定のこの作品は、昨年の10月から11月にかけて県立成人病センター、守山警察署、湖南市総合体育館、旧県立短期大学で撮影されました。サポーターの皆さんや、成人病センターの看護師さん達もエキストラとして出演していただきました。



サポーターの皆さんや、成人病センターの看護師さん達もエキストラとして出演していただきました。

ぜひ映画祭で賞を取っていただきたいです!

～陣ヶ尾達也監督から撮影に関するメッセージ～

今回、「家族愛」をテーマにした映画「Little Tear～蟻の涙～」という作品の撮影場所として滋賀県のいくつかの施設を選ばせて頂きました。撮影はスタッフが少数という事もあり、かなり過酷な現場となりましたが、滋賀の皆様の心強いバックアップにより気持ち良く撮影が出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。また皆様と一緒に素晴らしい作品を製作する事が出来ればと思っております。ご協力頂いた皆様ありがとうございました!

孤高のヒーロー鞍馬天狗の活躍が始まる!

NHK木曜時代劇「鞍馬天狗」

開国か攘夷か、左幕か尊王か。幕末、先行きの見えぬ中、武士たちは己の信念がゆえに殺し合い、庶民は恐怖におののく闇の時代。その中に颯爽と登場した快男児・鞍馬天狗の活躍を描くNHK制作の痛快時代劇です。

野村萬斎さん演じる鞍馬天狗をはじめ、長州藩士・桂小五郎、新選組・近藤勇など、時代を代表する“有名人”も大挙登場する時代小説がダイナミックにドラマ化されています。

滋賀県内では、国宝彦根城などで撮影が行われ、当オフィスサポーターの皆さんも武士役としてエキストラ出演されました。

20年1月17日(木)放送開始(全8回) 毎週木曜午後8時

第2回-近江八幡市西の湖で撮影

第7回-彦根市彦根城、甲賀市土山町市場地先農道で撮影

第8回-彦根市彦根城および埋木舎で撮影



公開Webサイト⇒<http://www.nhk.or.jp/jidaigeki/>

白土三平原作 不朽の名作『カムイ外伝』が実写化!

崔洋一監督、宮藤官九郎脚本、松山ケンイチ主演で超大作映画『カムイ外伝』のロケが昨年11月19日から2週間にかけて滋賀県の高島市と甲賀市で行われました。ロケでは、主人公のカムイが追っ手と戦うシーンなど印象に残るシーンがあり、たくさんのサポーターの方々に早朝からエキストラとして参加していただきました。現在

も他府県で撮影が続いています。劇場公開が今から楽しみです。

2009年劇場公開予定

公開Webサイト⇒<http://www.shochiku.co.jp/kamui/>

滋賀の風景とオーケストラが奏でるハーモニー

NHK教育テレビ番組『N響アワー』



昨年の8月にN響アワーの夏休み特別企画として「水と緑のシンフォニー」～琵琶湖の自然と文化を訪ねて～と題して、数々の名曲にのせて琵琶湖岸のヨシ原や湖西の棚田、八幡堀、それに建築家ヴォーリズなどが紹介されました。

楽曲に合う風光明媚なロケ地として、大津港、大津なぎさ公園、八幡堀、高島市畑、高島市鴨川、ヴォーリズ記念館などが選ばれました。

公式HP⇒<http://www.nhk.or.jp/nkyouhour/>

感動歴史巨編の撮影を国宝彦根城や野洲川河川敷などで敢行!

テレビ朝日開局50周年記念ドラマスペシャル 『天と地と』

時は群雄割拠の戦国時代。TOKIOの松岡昌宏さん演じる長尾影虎(のちの上杉謙信)が越後の領主となり、甲州の武将・武田晴信(のちの武田信玄)と川中島で合戦を繰り広げるところまでの半生を描いた作品です。今までの時代劇とは違った、新たな視点での上杉謙信像を描いています。

また、新春ドラマスペシャルとして豪華俳優陣を起用され、時代劇を撮るに相応しい国宝彦根城や、日野町内の牧場、甲賀市の野洲川河川敷などでロケが敢行されました。特に野洲川の河川敷で撮影された川中島の合戦は迫力満点。



公開Webサイト→<http://www.tv-asahi.co.jp/tentochito/>

ホームページをリニューアルしました!

—パワーアップした内容にご期待ください—

もうご存じでしたか!?昨年11月に滋賀ロケーションオフィスのホームページをリニューアルしました。

→<http://www.shiga-location.jp/>

まだまだ情報の掲載数は僅かですが、ニュース(お知らせ情報)や、ロケの適地写真の充実など、様々な情報を追加掲示していきます。

サポーターの皆さんへ

ロケーションオフィスでは、引き続きサポーターの皆さんからのロケーション適地情報を大募集しております

す!木造の建物や使用されていない病院・工場、古い街並みなど、制作者からの要望は、風光明媚な場所に限らず極めて多岐にわたっています。情報はジャンルを問いませんので、写真(撮影日、場所を明記)を添えて、ぜひロケーションオフィスのホームページをご利用のうえメールでお寄せ下さい。

また、サポーター登録は平成20年9月末日をもって有効期限が切れます。事前に全てのサポーターの方に対してお知らせし、再登録をしていただく予定をしております。その際には、ご協力よろしくお願いたします。

私たちは、滋賀の素晴らしい風景や文化などを全国に紹介するため、滋賀ロケーションオフィスの活動を支援しています。

滋賀県信用保証協会

滋賀県興行協会

琵琶湖汽船(株)

近江タクシーサービス(株)

宮川印刷(株)

新江州(株)

(株)TMオフィス

(株)中央精器滋賀支店

(株)滋賀銀行

(株)びわこ銀行

NTT西日本(株)滋賀支店

関西電力(株)滋賀支店

びわ湖放送(株)

大津プリンスホテル

琵琶湖ホテル

ひこねステーションホテル

北ビワコ ホテルグラツィエ

(株)井筒屋

(株)南洋軒

ランチサービスポポロ

(敬称略・順不同)

今年もサポーターのみなさんをはじめ、たくさんの方々にエキストラとして参加していただきました。早朝からの朽木ロケや、深夜までの彦根ロケ等、今となっては『本当によく参加していただけたなあ』と感慨深いものがあります。特に映画「茶々」の撮影では、雨のシーンや、槍を持って走り回るシーン、風が強くととも寒い中での撮影等、大変なシーン(撮影)ばかりだったと思います。ひとつの

作品を制作するのに、様々な人達がいろいろな立場で関わっていることを痛感しました。先日、この映画を観ましたが、今までと違った見方ができました。ご協力していただきましたみなさん、本当にお疲れさまでした。

今年もサポーターの皆さまには変わらぬご支援をお願いします。

編集
後記